

令和4年度上越市・妙高市在宅医療・介護連携推進協議会

第1回対人援助スキルアップ部会を開催しました



○6月13日（月）上越市福祉交流プラザにて、第1回対人援助スキルアップ部会を開催しました。参加者は、部会メンバー8名と事務局6名でした。

○上越市・妙高市ともに事務局職員の交代があり、自己紹介を行いました。

○今回の部会では、今年度の部会の確認や各職場・職能の研修会等に役立てるための取組の報告、評価方法の検討、R3事例提供者からその後の経過や関わり方の変化について報告していただきました。

【今年度の部会について】

今年度の部会は、①部会内のスキルアップを継続して行う、②各職場や職能の研修会等に役立てるための検討・開催、③取り組みのまとめと評価を行うことについて、意思統一を図りました。

【各職場や職能の研修会等に役立てるための取組について】

- ・他部会の委員や上越市地域包括支援センターの職員を対象とした研修を検討していることを事務局から報告。
- ・その他、ケアマネ等有志の会やケアマネ協議会での開催を検討したい旨、報告がありました。
- ・また、幅広く研修を行えるよう、事例検討の動画を記録媒体に落とし、研修目的を明確にした上で、貸し出すこと

について意見が出ました。

【評価方法について】

研修実施から半年以内にアンケートを実施し、対象者との関わり方の変化の有無を把握する方法のほか、研修受講者と非受講者で比較する方法、対象者の支援者に対する思いの変化で評価する方法などの意見が出ました。3か年の部会の活動を評価するため、今後も評価方法について意見交換を行う予定です。

【R3提供事例のその後について】

瀬下委員、清水副部長より、R3提供事例のその後の経過や関わり方の変化について、報告していただきました。他委員からは、「謙虚な関わりをすると、こんなにも対象者との関係が変わることに驚いた」「似たようなケースを担当しているので、自分も同じように関わりたい」などの感想がありました。

【揚石先生より】

日本プライマリ・ケア連合学会から報告があった「患者中心のケアと医療」について、ケアマネジャーやリハ職などと同様に医療でもパーソンセンタード・ケアの考え方で患者と関わるよう言われているというお話をいただきました。

- ★今回の部会での意見を踏まえ、今年度部会内でのスキルアップや各職能等での研修会を企画・開催していきます。
- ★次回は、7/21協議会及び開催した研修の復命や事例検討を行う予定です。